

ツキイチコラム

社会医療法人 光生病院
リンパ浮腫治療センター
副センター長
作業療法士 三宅 一正

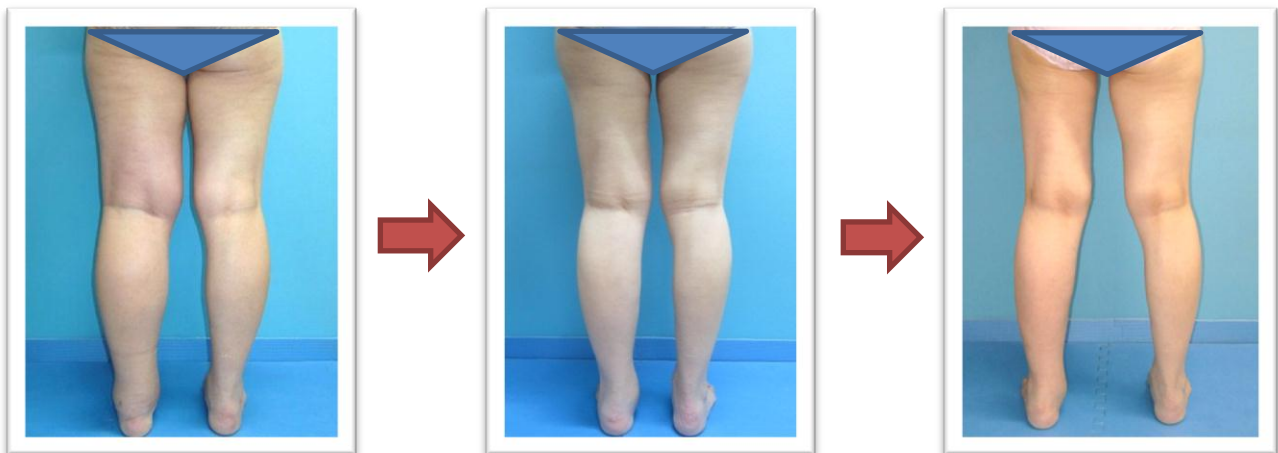
○ リンパ浮腫集中排液治療の効果と現状

当センターは日本では数少ない入院における集中排液治療が行える施設です。集中排液治療の効果としては周径の減少に合わせ体重も減少し、効果的な体外への余剰リンパ液の排液が行えます。

2014年からの当院入院患者様の統計（214名：平均年齢66.8歳）では、2週間の入院における集中排液治療で、下肢リンパ浮腫では患肢のリンパ液の体積が平均1500ml減少、体重でも2,4kgの減少が行え。上肢リンパ浮腫でも患肢のリンパ液の体積が平均500ml減少、体重も0,9kg減少することができています。

しかし退院後の自分でのケアでリバウンドしてしまう方が6.1%（12名：平均年齢82.1歳）であり、そのうち3.7%（8名）は介護サービスや家族の介入により良い効果が得られています。

○ 続発性左下肢リンパ浮腫



初診時

体重 61.7kg

集中排液後

57.2kg

脂肪吸引＋
リンパ管静脈吻合術後

55.0kg

○ 圧迫療法の負担軽減と新商品

日中は良好な状態を維持するのに過不足のない弾性着衣を装着し、夜間はストレスを軽減できるように、患肢の状態に応じ簡易な圧迫療法を紹介できるようにしています。ご自分で圧迫できない方でも介護サービスやご家族の協力により、集中排液後の良い状態を在宅でも維持していけるように、ひとり一人に合わせたリンパ浮腫治療を提案していきます。



SOLVE

夜間モビダーム ミトン・スリーブ



JOBST

ファロークイック



JOBST

リラックス ミトン付アームスリーブ



三優メディカル

エアボウエーフ



medi

レバメド



KEA 工房

ジーホグウエーフ

診察時に新商品の試着や着圧測定等できますので、リンパ浮腫専門外来受診時に、ご相談ください。